



校長室から

『～笑顔の好循環～』

校長 市丸 佐緒里

今年、平高職員にそれぞれ第2子、第3子、第1子の子どもたちが誕生しました。『ファミリー平高』に家族が増え、未来に幸多かれと願いつつ、いのちの誕生を心から祝いました。さて、生後2～3か月の赤ちゃんは、こちらが笑ってあやすと「天使の微笑み」を返してくれます。この時期の子どもの笑顔は社会的微笑と言われ、単に相手を真似して微笑みを返すだけでなく、笑顔が好意的で喜びや楽しさを表現するものだとして認識しているのだそうです。人は、生まれたときから笑顔のパワーを備え、自分や他者の心を晴れやかにすることができるのだと思います。笑顔は心理的な効果だけでなく、身体的にも免疫系が活性化され、病気に対する抵抗力が向上することや笑顔をよく見せる人は、長寿であるとも言われています。笑顔は簡単にできるにもかかわらず、心身や周囲に与える影響は非常に大きいものです。周囲の人々との関係を良好に保つためにも、積極的に笑顔の好循環をつくってみませんか。

2024年も残りわずかとなりました。

皆様にとりましても2025年「笑う門には福来る」のよき年となりますように・・・



【先輩からのバトン！】

創立50周年企画～第9弾～ 第26回卒業生 門川栄一郎さん

今回のインタビューは、紐差郵便局長 門川さんです。紐差郵便局を利用する方が出入りする扉が開くごとに、職員さんや局長さんから「こんにちは」の笑顔のあいさつプラス「元気ですか？」や「忙しかやろ？」の温かな日常会話が生まれる素敵な郵便局でした。

門川さんは平高卒業後、津吉郵便局に9年勤務された後、自ら志望して佐世保市へ異動されました。当時、どんな思いがあって希望されたのかお尋ねしたところ、市場規模の大きな地域で自分にできるか挑戦したいとの思いからだだったとのこと。佐世保市郵便局では保険業務について専門性を高めたり、多くの先輩や社員等から刺激を受けるなど、仕事上の成長が大きかったとのことでした。困難な事案や初見の顧客との信頼関係を築くことに努力し、次の転勤先である長崎市では保険業務全般を指導する役割を担われたそうです。

高校卒業から現在まで心がけてきたことなどありますか？の質問に、奥様から言われたことがある「あなたはよい機会に、よい選択、よい決断ができているね」がしっくりくと話されました。また、「自分はただ運がいいだけ。良い環境に恵まれて、いつも周りの人たちが助けてくださったから今の自分がある」とも話されました。

高校時代は3年間、朝4:00から毎日30世帯に新聞配達をしていたとのこと。配達業務をとおして、日常の健康や時間を自己管理することや天候不良やもしもに備えるリカバリー力が自然に身についたと語られました。1時間余りの対談でしたが、門川さんの精神的な安定感と強さを備えたほんとうの優しさを感じる人間性と向上心に、社会や組織を担うリーダーの資質を学びました。ありがとうございました。

【後輩へのエール】

みなさんにはとてつもない可能性が秘められています。今後、自分のやりたい事や目標を追いかける際、時には何かを犠牲にしないといけない時もあると思います。辛い判断を迫られるかもしれません。しかし、そこから得られるものはとても大きく、みなさんの可能性を更に広げてくれるでしょう。時には厳しい道を選ぶことで必ず自分自身の力になります。

頼まれごととは試されごと！

どんな時も一生懸命、ベストを尽くしましょう！



修学旅行



12月17日(火)から20日(金)の3泊4日で2年生の関東地区の修学旅行が実施されました。東京は小雨が降る寒い日もありましたが、4日間を満喫することができました。2日目の企業訪問では、東京証券取引所、JICA、講談社に行き、普段の生活ではなかなか学べない分野を学ぶことができました。初めての電車移動の生徒も多く、戸惑うこともありましたが、路線図を調べながら無事に目的地につくことができました。3日目は、東京ディズニーランドに行きました。アトラクションに乗ったり、お土産を買ったり1日中楽しんでいました。最終日も全員元気に平戸へ帰ってくることができました。平戸とは異なる街並み、文化、産業など日本の首都の雰囲気を楽しんできました。

【日程】

- 1日目：東京美術館
- 2日目：企業訪問・班別自主研修
- 3日目：東京ディズニーランド
- 4日目：浅草寺



アントレプレナーシップ

KTX株式会社長崎平戸ラボラトリーズ(田平町)は、市内で出た魚の食べかすや売れ残った魚を原料に液体肥料を製造し、農業に活用しようという取り組みを進めています。この事業に平戸市役所、平戸市内の3つの高校が関わり連携を図っています。本校も1、2年生を対象に慶応義塾大学から講師の先生に来ていただき、課題発見・解決のプロセスを学び、地域の活性化につなげるにはどのようなことに取り組むとよいのか、農作物分野やマーケティング分野など自分興味のあることを通じて、ワークショップを行っています。



生徒課題研究研修会

12月16日(月)大村市中地区公民館で、第14回生徒課題研究研修会が行われました。発表者として3年生の井上碧海さん、山口愛子さんの2名が参加して『施設の利用者に「幸せ」を感じてもらおうに何ができるのか?』というテーマでVR動画撮影に関する課題研究の成果を披露し、優秀賞を受賞しました。



1月の主な行事予定

- 8日(水)第3学期始業式【1・2年】到達度テスト
- 14日(火)アントレプレナーシップワークショップ
- 15日(水)授業研究会
- 16日(木)考查時間割発表【3学年】
- 19日(日)全商情報処理検定
- 26日(日)全商簿記実務検定
- 28日(火)特別選抜 ※生徒自宅学習
- 23日(木)24日(金)29日(水)30日(木)

【3学年】3学期末考查



